



2021年～2022年度 国際ロータリーのテーマ



## 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ 氏

## 第17話 ブレンダー



ウイスキーメーカーがウイスキーを製造するとき、自社の一つの蒸留所で取れた原酒のみを使用する場合「シングル」という表記がなされます。さらには大麦麦芽（モルト）のみを原料とした場合に「シングルモルト」と表記されます。また、様々な蒸留所から原酒を仕入し、混ぜて商品化する仕事をする方々を「ブレンダー」というそうです。

バラントイン17年 ¥5,000 前後  
ブレンドドウイスキーです



## 12月は疾病予防と治療月間です。

2021～2022年度(第64期 鶴田年度)

### 12月第4例会プログラム

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 臨時総会
- 会 食
- ミニ卓話

- にこにこBOX報告
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

### 12月23日(第3072回) VOL. 17

会 長  
四つのテスト  
親睦活動委員会

会 長

鶴田会長  
佐藤副会長  
沼尻副幹事

S.A.A

出席委員会

会 長

我らの生業

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

### RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番

創 立 1958年2月14日(昭和33年)

承 認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail [office@tsuchiura-rc.org](mailto:office@tsuchiura-rc.org)

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

### 土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社

会長 鶴田 一郎 幹事 中島 賢一

## 第64期 上半期事業報告

### 国際奉仕委員会

廣瀬 正 国際奉仕委員長

国際奉仕委員会の廣瀬正でございます。上期の事業報告させていただきます。



今年度事業計画は大きく分けて三つ、その一つは、陽明クラブとの例会 ZOOM 参加

そして、訪台が可能となった際の姉妹クラブ調印式の準備

二つ目は、留学生に対する食糧支援

三つ目は、この指とまれ事業への賛助です。

まず、国際ロータリー 3521 地区台北陽明クラブとの例会 zoom 参加については、LINEで例会参加呼びかけているところです。前々回の例会でも報告しましたが、陽明クラブとの チョーンチュンさんと チャオロンさんからLINEメッセージで動画や写真を送ってもらっています。(日本へ医療用マスクの贈呈の様子が映った写真と動画です) 訪台に付きましてはコロナによる出入国状況が緩和されれば積極的に訪台準備を進める、チョーンチュンさんからも、台湾の防疫規定を随時注視しながら緊張が解けたら出来るだけ早くお知らせ頂ける事になっており、陽明クラブと情報交換の線が1本出来たかなと、少しの喜びを感じています。留学生に対する食糧支援は、今のところいつやれるか見通し立たず来ていません。ゴンさんの体調回復後 状況を見て下期のどこかで実行したいと考えております。最後に三つ目、この指とまれ事業ですが、我がクラブは二つの指に止まりました。一つがつくばサンライズRCの「国際子ども絵画支援」15万円概算予算に対し18万円の賛助金が集まりマニラ輸送の為の準備を進めています。担当中山ゆかりさんの話によると、

つくば市内の学校長の協力を得て絵の具を集めているとの事です。この事業を思いついて、ここまで来るのに4年かかりましたと、先日12/4開催の国際奉仕セミナーで報告があり、この事業にかける思いと熱意が伝わりました。もう一つは、古河東RCによるクリスマスサンタ作戦。事業予算40万円に対し賛助金19万円を集めました。対象地ミクロネシアで、11/11既に支援金として30万円をグアムへ送金しました。当クラブのバナーも現地へ送られて、物資の梱包作業も完了し、クリスマス近くに投下されることになっております。これについては、後日投下写真を送ってもらうことになっています。

以上 国際奉仕委員会より上期報告となります。



チョーチュンさん



チャオロンさん

### 会員増強委員会

高橋 宏成 会員増強委員長

会員獲得は厳しいと予想していましたが、予想以上の事態で、事業計画通り実行できませんでした。コロナも落ち着き見せ始めているので、今後は事業計画の中からできる事を順に進めてまいります。



## 出席委員会

### 藤澤 昭彦 出席委員長

#### 事業計画

1. 事務局にて保管している過去の出席データを活用し、お休みがちな会員様に積極的に声かけをして参ります。ラインでの事前告知（前日に翌日の案内を流す）等も行いたいと考えます。



2. 新型コロナウイルス禍からの出口が未だ見えておりません。御自宅やオフィス、或いは車中から ZOOM 等を活用しオンラインにて例会に参加することが可能であるか（定款が絡みますが）検討いたします。

#### 事業計画に対する実績

1. 緊急事態宣言の発令等もあり積極的な声かけを行い出席率の向上に寄与する動きができていない。後期の課題としたい。

2. ZOOM の環境は定款変更も含め前期のうちに整備済みとなった。後期の課題は音声の安定化としたい。

#### 委員長所見

緊急事態宣言明けよりお弁当お持ち帰りスタイルでの例会の再開がなされたが、出席率は50%台であった。その後ランチ提供スタイルの再開と共に70%台が記録されるようになった。オミクロン株の登場で、感染者数のマスコミ発表によっては再度先行きが見えなくなる感が残るが、状況を見ながら出席率を上昇させることに取り組んでいきたい。

## 職業奉仕委員会

### 菊池 泰正 職業奉仕委員長

職業奉仕委員会の上半期の



事業報告をさせていただきます。

今年度上半期は、コロナ禍で緊急事態宣言が発出された影響により、残念ながら活動がほぼできない状況でありました。

11月に入りようやく活動がはじまり、11月23日には『第一回 地区職業奉仕セミナー』が開催されました。当日は、新井ガバナーをはじめとして多くの方々の話を聞く事ができ、職業奉仕のあり方と、4つのテストの重要性を再認識する事ができました。

年明けには『第二回 地区職業奉仕セミナー』が予定されておりますので、参加してまいります。

次に今年度、事業計画の一つとしておりました職場訪問については、計画が進んでおり、近々皆様にお知らせできる予定です。

今後も、職業奉仕委員会の活動を進展していきたいと思っておりますので、下半期もよろしく願いいたします。

## 社会奉仕委員会

### 原田 博夫 社会奉仕委員長

第64期前期の最大の活動は、RI2820地区（池田パストガバナー、新井ガバナー）主催の「2021 茨城海岸美化プロジェクト」への参加だった。



このプロジェクトの趣旨は、CO<sub>2</sub>削減を目指して、プラスチックごみの回収を茨城県海岸で実施するもので、茨城県海岸を6地区に分け、RI2820地区内のロータリークラブ全体で同時に回収作業を行うものだった。当クラブの割り当ては、平井海岸だった。

日程は当初は2021年9月12日（日）だったが、新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言の

ため中止・延期となり、9月26日(日)に設定されたが、これも同様に中止・延期になった。2度目の再設定で、11月3日(水)に好天の下、ようやく実施された。

参加者は、総計35名(内、ロータリアン23名、ロータリーファミリー8名、帯同ボランティア4名)だった。

限定された場所で、限られた時間(午前2時間)だったが、ペットボトル・ビニール袋、タイヤ等ゴム製品の破片が無数に散乱していた。便利さを求める現代生活の見返りに、地球環境汚染が深刻になっていて、それを社会全体が適切に管理・処理できていた現状を、参加者一同かみしめた。

当クラブの当日の活動状況については、地デジ11チャンネル(J:COMチャンネル「土浦ケーブルテレビ」)で、「WEEKLYトピックス(25分番組)」として、2021年11月12日(金)～11月19日(金)の間、複数回放送された。



## ロータリー財団委員会

山本 和男 ロータリー財団委員長

1) 11月のロータリー財団月間で例会を担当

地区ロータリー財団委員の佐川真治様(水戸東R.C)に出前卓話をしていただきました。



2) 財団への寄付

例会場入口に寄付金コーナーを設け、クラブ会員に寄付金をお願いした。

12月9日現在で8,140ドル(927,960円) 寄

付者37名

ベネファクター(恒久基金寄付1,000ドル)1名を達成

## 米山記念奨学委員会

廣瀬 昭雄 米山記念奨学委員長

米山記念奨学委員会の廣瀬昭雄でございます。上期の事業報告させていただきます。



当委員会は、堀越さん、古徳さん、廣瀬正さんの4人のメンバーで行っております。

今年度の事業計画の肝は、何と言っても米山記念奨学会への特別寄付を(一人3万円以上目標)全会員へお願いすることです。8月・9月と休会が続き、迎えた10月は米山月間となりました。会場入り口にテーブルを設け、委員全員で寄付を募る事が出来ました。第一例会では、奨学生 ゴン インティンさんの卓話が花を咲かせ、多くの会員の皆様よりご寄付いただきました。

そして、12月9日、先週までの調べによると、会員数54名で、現在1,715,000円もの寄付金が寄せられています。皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。当委員会としまして、引き続き お願いし切れていない会員の皆様へ米山記念奨学事業へのご理解とご協力をお願いしてまいります。ゴンさんの近況につきましては、出産後の体調も良く、博士学位論文を英文で書き上げる事が出来ました。これも土浦クラブ又多くのロータリアンのお陰ですと、心より感謝の意を表しております。来年1月13日の新年会には、ご主人と娘 リーシンリンちゃんを連れて参加されますのでその際はどうぞ皆さん宜しくお願いたします。

寄付金の状況(12月9日現在)

個人特別寄附 1,160,000円

法人特別寄附	120,000 円
普通寄附（上期）	135,000 円
クラブ寄付	300,000 円
合計額	1,715,000 円
目標額	2,400,000 円

以上

米山記念奨学委員会より上期報告となります。

## 会員組織委員会

佐藤 ぱうる 会員組織委員長

・期首54名でスタートし、地区の提唱する「純増2名」、そして会員数60名への回復を目指してきましたが、目下、純増での新規入会はなく、下半期での拡大を目指します。

・STAR委員会はコロナ禍での設営の難しさもあり、開催できていません。一昨年度より開催できていない状況ですが、重要なプログラムですので、何とか工夫して開催し、入会3年未満の会員を中心に、ロータリーの知識習得と会員相互の親睦を図ります。

・下半期も引き続き、3委員会（会員増強、ロータリー情報、職業分類・会員選考）の連携の下、組織の強化に努めます。

## 米山功労者感謝状授与



## 台北陽明RC陳さんZoom参加 ありがとうございます



## 幹事報告 第64期 第16回理事会(第11回持ち回り理事会)報告 中島 賢一幹事

2021年(令和3年)12月20日(月)

### 審議事項

1. 第65期(2022~2023年度)理事・役員 承認の件  
→ 議案通り決議された。
2. 茨城県道心園 クリスマス寄付金 承認の件  
→ 議案通り決議された。
3. 1月第4例会のプログラム修正 承認の件  
→ 議案通り決議された。

第4例会に会員ミニ卓話を入れたいと思います。

また、今後は月一ペースで会員ミニ卓話を入れていきたいと思っています。



## にこにこBOX

12/23 計 41,000円 累計 1,044,000円

## 私の好きなメロディ

Avicii (The Nights) 白田 恭士君



私の好きなメロディ  
Avicii (アヴィーチー)  
The Nights

「幼い時の忘れることのできない父との会話」がテーマ

「いつかはこの世を去るのだから 忘れられない人生を送りなさい」  
「自分の人生を諦めてはいけない どこであろうと父さんは助けに行くから」  
ある日の夜に父が息子を抱き寄せて伝える曲です。

自分の息子が親元を旅立つ時に伝えたい言葉です。 白田 恭士



## 出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
54名	20名	31名	3名	60.07

## 例会予告

1月6日 理事会 会長挨拶 歳男年女祝 誕生祝 結婚記念祝 入会記念祝 「ロータリーの友」紹介

## 事務局からのお知らせ

休業期間 28日(火)~4日(火) 5日~通常通り 月、火、水、木 10時~16時